

しなののうた

かたことと機織る音の聞こゆがの母を連れくる木枯らしの夜



杉田小百合

しなののうた

寄り道を幾度すれどもわが旅は果せぬままに今年も師走

杉田小百合



しなののうた

妹の漬けたる野沢菜味わいて
元気印を互いに賞でり

l.MI

杉田小百合

しなののうた

渋柿を炬燵囲みて剥く夜は家族の顔がまあるく見えし

杉田小百合

